

## 宿泊約款

### 第1条 適用範囲

当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款の定めのない事項については、法令または一般に確立された慣習によるものとします。

当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

### 第2条 宿泊契約の申込み

当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出て頂きます。

- ① 宿泊者名 性別及び人数
- ② 宿泊日及び到着予定時刻
- ③ 宿泊料金(原則として別表第1による)
- ④ その他当ホテルが必要と認める事項

宿泊客が、宿泊中に前項②の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルはその申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

宿泊の申込みをした者は、当ホテルが宿泊者の氏名・住所・電話番号などを記載した宿泊者名簿の提出を依頼したとき、宿泊契約の成立後であっても、直ちに提出するものとします。

### 第3条 宿泊契約の成立等

宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾しなかったことを証明したときは、この限りではありません。

前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間(3日を超えるときは3日間)の宿泊料金を限度として、当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までに、お支払い頂きます。当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定するに当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第17条の規定を適用する事態が生じたときは、取消料に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。

当ホテルが、インターネットサイト又は電話等で誤った宿泊料金を提示、ご案内し、当該宿泊料金に基づき、宿泊契約の申込、承諾があった場合であっても、当該宿泊料金はその前後の期日より、著しく低廉であった時は、当該宿泊料金が著しく低廉である理由(「限定」「特別」等)の表示が無い限り、民法上の錯誤による承諾となり、当該宿泊契約は無効とさせていただきます、速やかにその旨の通知を差し上げます。

#### 第4条 申込金の支払いを要しないこととする特約

前条の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。

宿泊契約の申込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条の申込金の支払いを求めなかった場合、及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

#### 第5条 宿泊契約締結の拒否

当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結、及びホテル内諸施設の利用に応じないことがあります。

- ① 宿泊の申込みが、この約款によらないとき
- ② 満室(員)により客室の余裕がないとき
- ③ 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をする恐れがあると認められるとき
- ④ 宿泊しようとする者が、次のイからホに該当すると認められるとき

イ)「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成3年法律第77号)第2条第2号)による指定暴力団等又はその関係者その他反社会的勢力(以下、「暴力団」という。)であるとき

ロ)暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人、その他の団体又はその構成員であるとき

ハ)暴力団などに該当する者が役員となっている法人又はその構成員であるとき

ニ)刑事事犯による手配・逮捕・検挙・起訴・有罪判決のあったとき

ホ)暴行・傷害・強要・脅迫・恐喝・詐欺及びこれに類する行為のあったとき

- ⑤ 宿泊しようとする者が、他の宿泊客に泥酔などにより著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき、またはその恐れがあると当ホテルが認めたとき

- ⑥ 宿泊しようとする者が伝染病であると明らかに認められるとき
- ⑦ 宿泊に関し、暴力的要求行為が行われ、又は合理的な範囲を超える負担を求められたとき
- ⑧ 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- ⑨ 北海道旅館業法施行条例第 6 条及び北海道迷惑行為防止条例の規定する場合に該当するとき。
- ⑩ 宿泊の申し込みをした者が、予約した部屋につき、転売や有料での斡旋など自己の利益を図る目的を秘して申し込みをしたとき

#### 第6条 宿泊客の契約解除権

宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。

当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合（第 3 条の規定により当ホテルが申込金の支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。）

別表第 2 に掲げるところにより、取消料を申し受けます。また、宿泊契約時に別表 2 以外の取消料について定義していた場合、宿泊契約時の条件に基づき、取消料を申し受けます。

ただし、当ホテルが第 4 条の特約に応じた場合にあつては、その特約に応じるに当たって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの取消料支払い義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。

当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで、宿泊日当日の 20：00（事前に 20：00 以降の到着時刻を当ホテルに連絡していた場合は、到着時刻を 2 時間過ぎた時点）になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし、処理することがあります。

#### 第7条 当ホテルの契約解除権

1. 当ホテル、次に掲げる場合においては、宿泊契約及びホテル内諸施設の利用契約を解除することがあります。

- ① 宿泊客が当ホテルの宿泊約款、及びホテルの利用規則を遵守いただけないとき
- ② 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をす  
るおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき
- ③ 宿泊客が品行方正を欠くなど、当ホテルが宿泊において不適格だと判断したとき
- ④ 宿泊客が当ホテルに対して、ご利用代金の支払いをしていただけなかったとき、あ  
るいは遅延したとき
- ⑤ 宿泊客が宿泊契約の締結時に、虚偽の申請をしたとき
- ⑥ 宿泊客が刑事事犯による前科前歴があり、当ホテルとして相応しくないと認められ

たとき

- ⑦ 宿泊客が公権力により、手配・逮捕・検挙・起訴・有罪判決のあったとき
- ⑧ 宿泊客が次のイ～へに該当すると認められるとき
  - イ) 暴力団、暴力団員、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力
  - ロ) 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体又はその構成員であるとき
  - ハ) 暴力団などに該当する者が役員となっている法人又はその構成員であるとき
  - ニ) 前項に準ずる者、あるいは当ホテルが前項目のものとみなす団体あるいは組織、もしくは偽計や威迫を用いる団体その他これら組織に関与しているとき
  - ホ) 宿泊客が暴行・傷害・強要・脅迫・恐喝・詐欺および、それに類する行為があったとき
  - ヘ) その他、上記④～⑧に準ずる事由があるとき
- ⑨ 宿泊客が伝染病者であると明らかに認められるとき
- ⑩ 宿泊客が泥酔などで他の宿泊客に迷惑を及ぼす恐れがあると認められた時や、他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき
- ⑪ 宿泊に関し暴力的要求行為が行われ、又は合理的な範囲を超える負担を求められたとき
- ⑫ 天災、事変等不可抗力、施設の故障等に起因する事由により宿泊させることができないとき
- ⑬ 北海道旅館業法施行条例第 6 条及び北海道迷惑行為防止条例の規定する場合に該当するとき
- ⑭ 寝たばこ、消防用設備等に対するいたづら、その他ホテルが定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る)に従わないとき

当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

## 第8条 宿泊の登録

宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルの受付において、次の事項を登録して頂きます。

- ① 宿泊客の氏名、年齢、性別、職業及び住所、連絡先電話番号
- ② 日本国内に住所を持たない宿泊客は、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日
- ③ 出発日及び出発予定時刻
- ④ その他のホテルが必要と認める事項

宿泊客が第 12 条の料金の支払いを、旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示して頂きます。尚、チェックインの際に前もってお支払い頂く場合があります。

上記①～④の確認のため、免許証、マイナンバーカード、在留カード、パスポート等の呈示を依頼する場合があります。また、諸官庁、行政からの指導があった場合は、個人確認書類のコピーを行い、当ホテルに保管を致します。

#### 第9条 客室の使用時間

宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、下記の通りとなります。ただし、連続して宿泊する場合には、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。

到着日 15:00 以降  
出発日 11:00 まで

当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。

出発日 11:00 以降 1 時間につき、10,000 円（税別）  
15:00 以降 宿泊料の 100%

#### 第10条 利用規則の遵守

宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めてホテル内に掲示した利用規則に従って頂きます。

#### 第11条 営業時間

当ホテルの施設等の営業時間は、各所の掲示、小冊子、客室内のインフォメーション等でご案内致します。また、必要やむを得ない場合には、臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもって、お知らせ致します。

#### 第12条 料金の支払い

宿泊者が支払うべき料金の内訳は、別表第 1 に掲げるところによります。

宿泊料金等の支払いは、通貨又は当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等、これに代わり得る方法により、宿泊客の出発の際又は当ホテルが請求した時、レセプション及び客室において行って頂きます。

当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

### 第13条 当ホテルの責任

当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、故意または過失によって、宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただしそれが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。当ホテルは、旅館賠償責任保険に加入しております。

### 第14条 契約した客室の提供ができないときの取り扱い

当ホテルは宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設を斡旋するものとします。

当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設の斡旋ができないときは、取消料相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害補償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは補償料を支払いません。

### 第15条 寄託物等の取扱い

(ア) 宿泊客が、レセプションにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが、不可抗力である場合を除き、当ホテルはその損害を補償します。ただし、現金及び貴重品については、当ホテルがその種類及び価額の明告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは10万円を限度としてその損害を賠償します。

(イ) 宿泊客が、当ホテル内にお持ち込みになった物品又は現金並びに貴重品であってレセプションにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意または過失により滅失、毀損等の損害が生じたとき、当ホテルはその損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価額を明告のなかったものについては、当ホテルに故意又は重大な過失がある場合を除き、3万円を限度として当ホテルはその損害を賠償します。

## 第16条 宿泊客の手荷物又は携帯品の保管

- (ア) 宿泊客の手荷物が宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がチェックインする際、またはチェックイン後、レセプション、または客室にてお渡しします。
- (イ) 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物または携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合、当ホテルは当該所有者からの指示に従います。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、発見日を含め 7 日間保管し、その後最寄りの警察署に届け出、警察署の指示に従います。尚、飲食物、たばこ、雑誌、日常生活の用に供する消耗品、およびそれに準ずる物については、即日処分致します。

宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、①の場合にあつては前条①の規定に、②の場合にあつては、ホテルに責任はありません。

## 第17条 駐車場の責任

宿泊客が当ホテルの駐車場を利用する場合、車両のキーの寄託如何にかかわらず、当ホテルの場所をお貸しするものであつて、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。なお、利用においては、看板やサイン、ホテル従業員の指示等に従って頂きます。また駐車中、必要時以外は、エンジンおよび音響を停止するものとします。当ホテル提携駐車場についても上記に準じるものとします。

## 第18条 宿泊客の責任

宿泊客の故意または過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償して頂きます。

## 第19条 宿泊客見舞金規程

当ホテルは、当ホテルの宿泊客が当ホテル宿泊中に傷害以外の事由により死亡した場合には、加入しているホテル損害賠償保険、規程に記載の事項を実施致します。

## 第20条 準拠法、合意管轄裁判所

当ホテルと宿泊客との間の宿泊契約に関する紛争は、日本法を準拠法とし、当ホテルを経営又は運営する会社の本店所在地を管轄する地方裁判所または簡易裁判所をもって専属管轄裁判所とします。

#### 第 21 条 免責事項

当ホテル内からコンピューター通信のご利用は、お客様ご自身の責任で行うものとします。コンピューター通信のご利用中にシステム障害、電波障害、停電、その他理由により、サービスが中断し、その結果利用者がいかなる損害を受けた場合においても、当社は一切の責任を負いません。またコンピューター通信のご利用に当社が不適切と判断した行為により、当社および第三者に損害が生じた場合、その損害を賠償して頂きます。

#### 第 22 条 言語

本約款は日本語を原文とし、他言語は訳文とします。尚、英語の訳文は日本語の原文の参考として作成されるものに過ぎず、すべて日本文によるものが優先することとします。

#### 別表

別表第 1：宿泊料金等の内訳

		内訳
宿泊客が支払うべき総額	基本宿泊料	室料 飲食料 事前に手配依頼された付帯事項
	追加料	飲食料 付帯施設の利用料、その他
	サービス料	明示してある場合
	税金	消費税 入湯税

※宿泊料金は、予約時に提示した料金によります。

別表第 2：取消料金

#### 契約解除の通知を受けた日

	人数	不泊	当日	前日	3 日前	7 日前	14 日前	28 日前
一般	3 室まで	100%	100%	100%	50%	10%		
団体	4 室以上	100%	100%	100%	80%	30%	20%	

**【注意】**

- ・%は、申込時に合意した宿泊料金（食事つきプランは食事代も含む）に対する取消料の比率です。
- ・契約日数が短縮した場合は、その短縮日数に対し、取消料を申し受けます。
- ・団体客(15名以上)の一部について契約の解除があった場合、宿泊の7日前(その日より申し込みをお引き受けした場合にはそのお引き受けした日)における宿泊人数の10%未満(端数が出た場合には切り上げる)の解除の場合、取消料を頂きません。
- ・天災により物理的に到着が困難な場合、この限りではありません。

## 利用規則

小樽旅亭蔵群では、宿泊約款第10条に基づき、当館の品位を保ち、また、お客様が当館に滞在中に快適かつ安全にお過ごしいただくことを目的とした利用規則を下記の通り定めておりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。万一この規則に対してご協力いただけなかった場合は、宿泊約款第7条第1項により、お部屋及び当館内の他の諸設備のご利用をお断り申し上げることがあります。また、お客様のご協力が得られなかった結果生じた事故については、当館では責任を負いかねますので、その旨ご了承下さいますようお願い申し上げます。

下記の物品は、他のお客様のご迷惑になりますので、お持ち込みをお断りさせていただきます。

- ・動物、鳥類（身体障害者補助犬を除く）
- ・火薬、揮発油その他発火、引火性のもの
- ・異臭を発するもの
- ・常識的な大きさ、量をこえる物品
- ・法により所持を許可されていない鉄砲、刃剣、覚醒剤の類

当ホテル内では、他の宿泊客の迷惑になる以下の行為はご遠慮ください。

- ・ご訪問客と客室内でのご面会。ご面会はロビーにてお願い致します。
- ・定められた場所以外での喫煙。
- ・火災の原因となるような行為。
- ・客室やロビーをパーティ会場や事務所、営業所がわり等、宿泊以外の目的としてご利用すること
- ・広告、宣伝物の配布、物品の販売もしくは勧誘行為。
- ・バスローブ、下着のみ等で客室外に出ること。
- ・賭博、その他風紀を乱し、他人に迷惑をかけるような行為。
- ・他のお客様に嫌悪感や不快感を与える行為または騒音等の迷惑行為。
- ・当ホテルの許可なく当ホテル内において営業目的で写真撮影をすること、もしくは当ホテル内で撮影した写真を営業目的で使用すること。

ご滞在中の現金、貴重品の保管にはお部屋の金庫をご利用いただくようお願い致します。

万一の紛失、盗難事故等が発生した場合、当館では一切の責任を負いません。

ルームキーは、当ホテルから外出する際、レセプションに預けてください。尚、チェックアウトの際には、必ずご返却ください。

## 館内の諸設備および諸物品についてのお願い

本来の目的以外の用途にご使用なさないでください。

当ホテルの許可なく、客室内備品を移動させたり、客室内に造作を施し、あるいは改造したりしないでください。客室内の備品は、客室外へ持ち出さないでください。

他の場所に移動したり加工したりしないでください。

館内外の諸設備、備品の汚損、破損、紛失については、実費を申し受けます。

館内では、当ホテルの許可なく、暖房用、炊事用の火気を使用しないでください。客室内での調理は固くお断り致します。

当ホテルの外観を損なうような品物をテラスに置かないでください。またあらゆる物品を落下させないでください。

客室以外の場所に所持品を放置しないでください。

ご滞在中、当ホテルから勘定書の提示がございましたら、その都度、お支払いください。

当ホテル外から飲食物等のご注文（客室への配達）はお断りさせていただきます。

# Terms and Conditions of Accommodation

## OTARU RETREAT by Onko Chishin

### Article 1. Scope of Application

---

The Accommodation Contract and related contracts concluded by the Hotel with the Guest shall be in accordance with the provisions of these Terms and Conditions, and any matters not stipulated in these Terms and Conditions shall be governed by applicable laws and regulations or generally established customs.

Notwithstanding the provisions of the preceding Paragraph, when the Hotel has entered into a special contract with the Guest that does not violate laws and regulations or generally accepted practices, that special contract shall take precedence.

### Article 2. Application for Accommodation Contract

---

A person who wishes to apply for an Accommodation Contract with the Hotel shall provide the Hotel with the following information:

- ① Name, gender, and number of guests
- ② Date(s) of accommodation and estimated time of arrival
- ③ Accommodation charges (in principle, according to Attached Table No. 1)
- ④ Any other information deemed necessary by the Hotel

In the event that a Guest requests, during their stay, to extend their stay beyond the dates set forth in ② above, such request shall be regarded as a new application for an Accommodation Contract at the time it is made.

When the Hotel requests the submission of a guest registration form containing the guest's name, address, telephone number, and other details, the applicant shall submit it promptly, even after the Accommodation Contract has been concluded.

### Article 3. Conclusion of Accommodation Contract

---

The Accommodation Contract shall be deemed concluded when the Hotel accepts the application set forth in the preceding Article. However, this shall not apply if it is proven that the Hotel did not accept such application.

Upon conclusion of the Accommodation Contract pursuant to the preceding Paragraph, the Guest is required to pay an accommodation deposit as determined by the Hotel, up to the total accommodation charges for the entire stay (or for a maximum of 3 days if the stay exceeds 3 days), by the date specified by the Hotel. If payment is not made by the specified date, the Accommodation Contract shall become void. This shall apply only when the Hotel has notified the Guest of such condition at the time of specifying the payment due date.

The deposit shall first be applied toward the accommodation charges to be paid by the Guest. In the event that the provisions of Article 6 or Article 17 apply, the deposit shall be applied in the order of cancellation fee and then reparations. Any remaining balance shall be refunded at the time of payment prescribed in Article 12.

In the event that the Hotel has presented an incorrect accommodation rate on its website, by telephone, or through other means, and an Accommodation Contract has been applied for and accepted based on such rate, if the rate is significantly lower than rates for surrounding dates and no indication of a special reason (such as 'limited' or 'special') was provided, such acceptance shall be deemed a mistake under the Civil Code, rendering the Accommodation Contract void. The Hotel will promptly notify the Guest accordingly.

### Article 4. Special Contract Not Requiring Payment of a Deposit

---

Notwithstanding the provisions of the preceding Article, the Hotel may agree to a special contract that does not require payment of a deposit after the conclusion of the contract.

In the event that the Hotel does not request payment of a deposit as set forth in the preceding Article, or does not specify a due date for payment of such deposit, the Hotel shall be deemed to have accepted the special contract described in the preceding Paragraph.

## **Article 5. Refusal to Conclude an Accommodation Contract**

---

The Hotel may decline to conclude an Accommodation Contract or to permit the use of Hotel facilities in the following cases:

- ① When the application for accommodation does not comply with these Terms and Conditions.
- ② When no rooms are available due to full occupancy.
- ③ When the person seeking accommodation is deemed likely to conduct themselves in a manner that contravenes laws and regulations, public order, or good morals.
- ④ When the person seeking accommodation is deemed to fall under any of the following (a) through (e):
  - a) Designated organized crime groups or their associates as defined under Article 2, Item 2 of the Act on Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Group Members (Act No. 77 of 1991), or other antisocial forces (hereinafter referred to as "organized crime groups").
  - b) A corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or its members, or a member of such an organization.
  - c) A corporation whose officers include any person falling under the category of an organized crime group, or a member of such a corporation.
  - d) A person who has been sought, arrested, indicted, or convicted of a criminal offense.
  - e) A person who has engaged in assault, bodily injury, coercion, intimidation, extortion, fraud, or similar acts.
- ⑤ When the person seeking accommodation behaves in a manner likely to cause significant inconvenience to other guests due to intoxication or other reasons, or when the Hotel deems such behavior likely.
- ⑥ When the person seeking accommodation is clearly identified as carrying an infectious disease.
- ⑦ When a violent demand is made or an unreasonable burden is imposed in relation to the accommodation.
- ⑧ When it is not possible to provide accommodation due to natural disasters, facility malfunction, or other unavoidable circumstances.
- ⑨ When the case falls under the provisions of Article 6 of the Hokkaido Ryokan Business Law Enforcement Ordinance or the Hokkaido Nuisance Prevention Ordinance.
- ⑩ When the person who applied for accommodation concealed their intent to resell or broker the reserved room for personal gain.

## **Article 6. Guest's Right to Cancel the Contract**

---

The Guest may cancel the Accommodation Contract by notifying the Hotel.

In the event that the Guest cancels all or part of the Accommodation Contract due to reasons attributable to the Guest (except where the Hotel has requested payment of a deposit pursuant to Article 3 and the Guest cancels prior to such payment), a cancellation fee shall be charged as set forth in Attached Table No. 2. If a cancellation policy other than that in Attached Table No. 2 was agreed upon at the time of booking, the conditions agreed at that time shall apply.

However, in cases where the Hotel has entered into a special contract pursuant to Article 4, the cancellation fee obligation shall apply only when the Hotel has notified the Guest of such obligation at the time of entering into the special contract.

If the Guest fails to arrive by 20:00 on the day of accommodation without prior notice (or by 2 hours past the stated arrival time if the Guest has notified the Hotel of an arrival after 20:00), the Hotel may

deem the Accommodation Contract to have been cancelled by the Guest and process it accordingly.

## **Article 7. Hotel's Right to Cancel the Contract**

---

The Hotel may cancel the Accommodation Contract and any related contracts for the use of Hotel facilities in the following cases:

- ① When the Guest fails to comply with the Hotel's Terms and Conditions or Rules of Use.
- ② When the Guest is deemed likely to conduct themselves in a manner that contravenes laws and regulations, public order, or good morals, or when the Guest has been found to have done so.
- ③ When the Hotel determines the Guest to be unfit for accommodation due to disorderly conduct or other reasons.
- ④ When the Guest fails to pay or delays payment of any charges to the Hotel.
- ⑤ When the Guest made a false declaration at the time of concluding the Accommodation Contract.
- ⑥ When the Guest has a prior criminal record that the Hotel deems incompatible with its standards.
- ⑦ When the Guest has been sought, arrested, indicted, or convicted by a public authority.
- ⑧ When the Guest is recognized as falling under any of the following (a) through (f):
  - a) Organized crime groups, members of organized crime groups, associate members, related parties, or other antisocial forces.
  - b) A corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or its members, or a member of such an organization.
  - c) A corporation whose officers include any person falling under the category of an organized crime group, or a member of such a corporation.
  - d) A person equivalent to the preceding categories, a group or organization deemed by the Hotel to fall under the preceding categories, or an organization that employs deception or intimidation, or any person involved in such organizations.
  - e) A person who has engaged in assault, bodily injury, coercion, intimidation, extortion, fraud, or similar acts.
  - f) Any other reason equivalent to ④ through ⑧ above.
- ⑨ When the Guest is clearly identified as carrying an infectious disease.
- ⑩ When the Guest is deemed likely to cause disturbance to other guests due to intoxication or other reasons, or when the Guest behaves in a manner that significantly inconveniences other guests.
- ⑪ When a violent demand is made or an unreasonable burden is imposed in relation to the accommodation.
- ⑫ When it is not possible to provide accommodation due to force majeure, including natural disasters, incidents, or facility malfunction.
- ⑬ When the case falls under the provisions of Article 6 of the Hokkaido Ryokan Business Law Enforcement Ordinance or the Hokkaido Nuisance Prevention Ordinance.
- ⑭ When the Guest fails to comply with prohibitions regarding smoking in bed, tampering with firefighting equipment, or other prohibited acts stipulated by the Hotel (limited to those necessary for fire prevention purposes).

In the event that the Hotel cancels an Accommodation Contract pursuant to the preceding Paragraph, the Hotel shall not charge the Guest for any accommodation services not yet received.

## **Article 8. Guest Registration**

---

On the day of arrival, the Guest is required to register the following information at the Hotel reception:

- ① Full name, age, gender, occupation, home address, and contact telephone number
- ② For guests without a domestic address in Japan: nationality, passport number, port of entry,

and date of entry

- ③ Departure date and estimated time of departure
- ④ Any other information deemed necessary by the Hotel

If the Guest intends to pay accommodation charges pursuant to Article 12 by means other than Japanese currency—such as traveler's checks, accommodation vouchers, or credit cards—the Guest shall present such credentials at the time of registration above. Please note that advance payment may be required at check-in.

For verification of the information in ① through ④ above, the Hotel may request the Guest to present a driver's license, My Number Card, residence card, passport, or other valid identification. In the event of guidance from government authorities, the Hotel may make a copy of the identification document and retain it on file.

## Article 9. Room Occupancy Hours

---

Guests may occupy their rooms during the following hours. For consecutive-night stays, the room may be occupied throughout the day, except on the days of arrival and departure.

Check-in	Check-out
From 3:00 p.m.	Until 11:00 a.m.

Notwithstanding the provisions of the preceding Paragraph, the Hotel may permit extended room occupancy beyond the stated hours. In such cases, the following additional charges shall apply:

Time of Departure	Additional Charge
After 11:00 a.m.	¥10,000 (excl. tax) per hour
After 3:00 p.m.	100% of accommodation charges

## Article 10. Compliance with Rules of Use

---

Guests are required to comply with the Rules of Use established by the Hotel and posted within the Hotel premises.

## Article 11. Business Hours

---

The business hours of the Hotel's facilities shall be communicated via notices posted throughout the Hotel, informational booklets, and in-room materials. In the event of unavoidable circumstances, business hours may be temporarily changed, and notice will be provided through appropriate means.

## Article 12. Payment of Charges

---

The breakdown of charges payable by the Guest shall be as listed in Attached Table No. 1.

Payment of accommodation charges shall be made in Japanese currency or by traveler's checks, accommodation vouchers, credit cards, or other payment methods approved by the Hotel, upon the Guest's departure or upon request by the Hotel, at the reception or in the guest room.

Even if the Guest voluntarily chooses not to stay after the Hotel has provided the room and made it available for use, the accommodation charges shall still be payable.

## Article 13. Hotel's Liability

---

The Hotel shall compensate the Guest for any damage caused intentionally or through negligence by the Hotel in the performance of the Accommodation Contract or related contracts. However, this shall not apply where such damage is not attributable to the Hotel. The Hotel maintains ryokan (inn) liability insurance.

## **Article 14. Handling When the Reserved Room Cannot Be Provided**

---

If the Hotel is unable to provide the contracted room to the Guest, the Hotel shall, with the Guest's consent, arrange alternative accommodation of equivalent or comparable standard wherever possible.

Notwithstanding the preceding Paragraph, if the Hotel is unable to arrange alternative accommodation, it shall pay the Guest a compensation equivalent to the applicable cancellation fee, which shall be applied toward any damages. However, if the Hotel's inability to provide the room is not attributable to the Hotel, no compensation shall be paid.

## **Article 15. Handling of Deposited Items**

---

1. In the event of loss, damage, or other harm to goods, cash, or valuables deposited at the reception by the Guest, the Hotel shall compensate for such damage except in cases of force majeure. However, for cash and valuables, if the Hotel requests the Guest to declare the type and estimated value and the Guest fails to do so, the Hotel's liability shall be limited to a maximum of ¥100,000.

2. For goods, cash, or valuables brought into the Hotel by the Guest that were not deposited at the reception, the Hotel shall compensate the Guest for any loss, damage, or harm caused by the Hotel's intentional or negligent acts. However, for items for which type and value were not declared in advance by the Guest, the Hotel's liability shall be limited to a maximum of ¥30,000, except in cases of willful misconduct or gross negligence on the part of the Hotel.

## **Article 16. Storage of Guest Baggage and Personal Belongings**

---

1. If the Guest's baggage arrives at the Hotel prior to their stay, the Hotel will take responsible charge of it only if the Hotel has given prior consent, and will deliver it to the Guest at or after check-in, at the reception or in the guest room.

2. If the Guest's baggage or personal belongings are found to have been left at the Hotel after check-out, the Hotel will follow the instructions of the identified owner. If no instructions are received or the owner cannot be identified, the Hotel will retain the items for 7 days from the date of discovery and then report them to the nearest police station for further handling. Food and beverages, cigarettes, magazines, daily-use consumables, and similar items will be disposed of on the day of discovery.

The Hotel's liability for storage of the Guest's baggage or personal belongings shall follow the provisions of paragraph 1 of the preceding article in the case of (1) above. The Hotel bears no liability in the case of (2) above.

## **Article 17. Parking Liability**

---

When the Guest uses the Hotel's parking facilities, the Hotel is providing the use of a parking space only, regardless of whether the vehicle keys are deposited with the Hotel. The Hotel does not assume responsibility for the management or safekeeping of the vehicle. However, the Hotel shall be liable for any damage caused by its intentional or negligent acts in the management of the parking facilities. Guests are required to follow all posted signs and instructions provided by Hotel staff. Engines and audio systems must be turned off while parked, except when necessary. The same terms apply to any affiliated parking facilities.

## **Article 18. Guest's Liability**

---

In the event that the Hotel suffers damage due to the intentional or negligent acts of the Guest, the Guest shall compensate the Hotel for such damage.

## **Article 19. Guest Condolence Payment Policy**

---

In the event that a guest passes away during their stay at the Hotel for reasons other than injury, the Hotel shall implement the provisions set forth in the Hotel's liability insurance policy and applicable internal regulations.

## **Article 20. Governing Law and Jurisdiction**

---

Any dispute between the Hotel and the Guest arising in connection with the Accommodation Contract shall be governed by the laws of Japan, and shall be subject to the exclusive jurisdiction of the district court or summary court having jurisdiction over the location of the head office of the company that manages or operates the Hotel.

## **Article 21. Disclaimer Regarding Internet and Computer Use**

---

The use of internet or computer communications within the Hotel premises is entirely at the Guest's own risk. The Hotel shall bear no liability for any damage suffered by the user as a result of service interruptions caused by system failures, radio interference, power outages, or any other reason. Furthermore, if the Hotel or any third party suffers damage due to use of computer communications that the Hotel deems inappropriate, the Guest shall be liable to compensate for such damage.

## **Article 22. Language**

---

These Terms and Conditions are written in Japanese as the original text, with translations provided in other languages for reference only. The English translation is prepared solely as a reference for the Japanese original, and the Japanese text shall prevail in all cases.

### **— Attached Tables —**

#### **Attached Table No. 1: Breakdown of Accommodation Charges**

---

<b>Category</b>	<b>Item</b>	<b>Details</b>
<b>Basic Accommodation Charge</b>	Room Charge	Per-room rate
	Meals	Meals booked prior to arrival
	Pre-arranged ancillary services	Services arranged in advance
<b>Additional Charges</b>	Food & Beverage	Ordered during stay
	Ancillary facility usage	Other incidental charges
Service Charge	Service charge	Where explicitly stated
<b>Taxes</b>	Consumption Tax	As per applicable rates
	Bathing Tax	As per local ordinance

\* Accommodation charges shall be based on the rate presented at the time of reservation.

## Attached Table No. 2: Cancellation Fees

---

Category	Rooms	No-show	Days Prior to Arrival				
			Same Day	1 Day	3 Days	7 Days	14 Days
General	Up to 3 rooms	100%	100%	100%	50%	10%	—
Group	4 or more rooms	100%	100%	100%	80%	30%	20%

### Notes

- Percentages represent the ratio of the cancellation fee to the accommodation rate agreed upon at the time of booking (including meal charges for plans with meals included).
- If the number of contracted nights is reduced, a cancellation fee shall be charged for the reduced nights.
- In the event of partial cancellation of a group booking (15 or more guests), no cancellation fee shall be charged if the cancellation is for fewer than 10% of the total number of guests (rounded up if fractional), as counted 7 days prior to arrival (or as of the date of acceptance if the booking was accepted within 7 days of arrival).
- This policy does not apply in cases where it is physically impossible for the Guest to reach the property due to a natural disaster.

### — Rules of Use —

At OTARU RETREAT by Onko Chishin, in accordance with Article 10 of the Accommodation Contract, the following Rules of Use have been established for the purpose of maintaining the dignity of our establishment and ensuring that all guests enjoy a comfortable and safe stay. We kindly ask for your cooperation. In the event that a guest is unable to comply with these rules, we may, pursuant to Article 7, Paragraph 1 of the Accommodation Contract, restrict the use of the guest room and other facilities within the property. Please note that the Hotel accepts no liability for any incidents arising from non-compliance with these rules.

### Prohibited Items

The following items may not be brought onto the premises, as they may inconvenience other guests:

- Animals or birds (service animals for persons with disabilities are permitted)
- Explosives, volatile oils, or other ignitable or flammable substances
- Items that emit offensive odors
- Items that exceed a reasonable size or quantity
- Firearms, swords, stimulant drugs, or other items prohibited by law

### Prohibited Conduct

Please refrain from the following conduct, which may disturb other guests:

- Receiving visitors in your guest room. Please meet with visitors in the lobby.
- Smoking in any area other than designated smoking areas.

- Any act that may cause a fire.
- Using guest rooms or the lobby for purposes other than accommodation, such as for events, business operations, or sales activities.
- Distributing advertisements or promotional materials, selling goods, or soliciting within the Hotel.
- Leaving your guest room wearing only a bathrobe or undergarments.
- Gambling or any act that disturbs public morals or causes inconvenience to others.
- Any act that causes discomfort, disgust, or distress to other guests, or creates noise disturbances.
- Taking photographs for commercial purposes within the Hotel without prior written consent, or using photographs taken within the Hotel for commercial purposes.

## **Valuables**

Please use the in-room safe for storing cash and valuables during your stay. The Hotel accepts no liability for any loss or theft of items not secured in the safe.

## **Room Key**

Please leave your room key at the reception desk whenever you leave the Hotel. Please ensure it is returned at check-out.

## **Facilities and In-Room Items**

- Please use all facilities and items only for their intended purpose.
- Please do not move, alter, or modify in-room fixtures or furnishings without the Hotel's permission. In-room items must not be removed from the guest room.
- Guests will be charged the actual cost of any damage to, or loss of, Hotel fixtures or facilities, inside or outside the property.
- The use of heating or cooking appliances within the Hotel is prohibited without prior permission. Cooking in the guest room is strictly forbidden.
- Please do not place items on the terrace that may detract from the appearance of the Hotel, and ensure that no items are dropped from the terrace or any elevated area.
- Please do not leave personal belongings unattended in common areas outside your guest room.
- If the Hotel presents a bill during your stay, please settle the payment at that time.
- Food and beverage delivery from external services to guest rooms is not permitted.